

Kushiro Shitsugen National Park

釧路湿原国立公園指定30周年 記念シンポジウム

未来につなぐ国立公園

半世紀にわたり湿原の変遷を見つめてきた新庄久志氏が、

釧路湿原のこれまでのあゆみを振り返ります。

パネルディスカッションでは湿原の未来を担う若者たちに、

大いに夢を語ってもらいます。本シンポジウムが、釧路湿原のこれまでと、

これからをつなぐきっかけとなることを期待します。



日時／7/31 [月] 13:00～15:00 (予定)

場所／ANAクラウンプラザホテル釧路
3階万葉の間 釧路市錦町3-7

参加／無料

定員／200名

記念講演 講師 新庄 久志氏

「地域の人々と釧路湿原のあゆみ」

パネルディスカッション コーディネーター 中村 太士氏

「未来につなぐ国立公園」

詳しくは裏面をご覧ください。

お問合せ先 事務局(釧路市環境保全課)

TEL.0154-31-4594



30周年記念イベント

～巡回写真展～

水の大地、
母なる原野に
生きる

日 時／平成29年
7月21日(金)
～9月14日(木)
詳しくは裏面をご覧ください。

場 所／釧路市、釧路町、
標茶町、鶴居村
写真提供／安藤 誠氏

主催：釧路湿原国立公園指定30周年記念事業実行委員会(釧路市、釧路町、標茶町、鶴居村)、環境省

7/31_[月] 未来につなぐ国立公園

12:40開場
13:00開会

記念講演

「地域の人々と釧路湿原のあゆみ」

しんしょう ひさし

講師 **新庄 久志** 氏

釧路国際ウェットランドセンター技術委員会委員長
環境ファシリテーター

釧路湿原が国立公園に指定される基礎となった「釧路湿原総合調査団」の植物研究担当として1971年から調査に加わり、1973年からは釧路市立博物館学芸員として国立公園指定にかかわった。また、1990年から環境庁自然保護局野生生物課に出向し、ラムサール条約釧路会議の開催に尽力。これまで、湿原の保全と地域の人々との活動にかかわり続けている数少ない専門家の一人。湿原の変容を見つめつけ、地域の様々な立場の人材を結び架け橋として、調査研究、自然環境の保全、ワイズユースの普及啓発を行っている。



13:45
パネル
ディスカッション

パネルディスカッション

「未来につなぐ国立公園」

なかむら ふとし

コーディネーター **中村 太士** 氏

釧路湿原自然再生協議会 会長
北海道大学大学院農学研究院 教授

中学時代から北海道に憧れ北海道大学に入学。アメリカのオレゴン州立大学で生態系管理学を学び、森林と川のつながりについて、土地利用も含めた流域全体の生態系間の相互作用を研究してきた。釧路湿原の蛇行復元事業を盛り込んだ国内第1号の自然再生計画の策定と実施にあたり、森林学、応用生態工学、地形学といった幅広い知見から専門的な助言を行う。2010年から釧路湿原自然再生協議会の会長を務めているほか、中央環境審議会、国土審議会などの委員を歴任。



15:00閉会



パネリスト

中学生(こどもエコクラブくしろ)、高校生(釧路湖陵高等学校、標茶高等学校)
鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリレンジャー、環境省アクティブレンジャー

釧路湿原国立公園指定30周年 巡回写真展

水の大地、母なる原野に生きる

あんどう まこと

写真提供 **安藤 誠** 氏

フォトグラファー、ペンション経営者

鶴居村のウィルダネスロッジ「ヒッコリーウィンド」を拠点として、知床・阿寒・釧路湿原周辺のガイドやアラスカツアーの企画など自然ガイドのプロとして活躍。
スミソニアン博物館主催ネイチャーズベストフォトグラフィー 2年連続受賞



展示期間

第1期 平成29年7月21日(金)～8月3日(木)14日間

お問合せ先 釧路市環境保全課 自然保護担当 電話0154-31-4594

会場/ 釧路フィッシャーメンズワープ
MOO 2階観光交流コーナー
釧路市錦町2-4

第2期 平成29年8月5日(土)～8月17日(木)13日間

お問合せ先 標茶町企画財政課観光振興係 電話015-485-2111

会場/ 標茶町立図書館
標茶町川上1-20

第3期 平成29年8月19日(土)～8月30日(水)12日間

お問合せ先 鶴居村産業振興課 電話0154-64-2114

会場/ 鶴居村ふるさと情報館
鶴居村鶴居東5-3

第4期 平成29年9月1日(金)～9月14日(木)14日間

お問合せ先 釧路町経済部産業経済課 電話0154-62-2193

会場/ 細岡ビジターズラウンジ
釧路町達古武22-8